



▲英語のレシピを解説し、料理に励む参加者

## Let's Enjoy English & Foods

### イングリッシュサマーフェスタ

市内の中学生と留学生・ALTが英語で交流を楽しむイングリッシュサマーフェスタが8月22日、南多久公民館で行われました。

フェスタは「留学生やALTとの交流を通じて楽しく英語を学んでほしい」と多久中学校英語教育研究会が開催し、市内の中学生49人が参加。英語での名前の交換会やクイズ、

ゲームで交流。またメキシコの留学生がメキシコの伝統舞踊を披露し、みんなで体験しました。

さらに、アメリカの伝統料理『ベーグル』やメキシコ料理『タコス』など7品目の料理づくりに各班で挑戦。中学生は、英語で書かれたメニューに苦戦しながらも辞書や留学生のアドバイスを受けながら作り上げました。国際色あふれる料理を味わいながら生の英語を学びました。

## 子どもから大人まで童謡の世界を楽しむ

### 多久市童謡の集い

『伝えたい美しい言葉とメロディー』と題し、多久市童謡の集い（主催：多久市文化連盟）が9月3日、中央公民館で開催されました。

出場者は、好齢大学院音楽科のみなさんやたくジュニアコーラスの子どもたちなど4団体。息のあったきれいな歌声で観客は、昔懐かしい童謡の世界に引き込まれていました。また、大人顔負けの岸川節を披露した松本利幸さん（東部小6年）は「緊張したけど、みんなに聞いてもらって嬉しかったです」と舞台上に立つ嬉しさを実感していました。

会場は、立ち見が出るほどの来場者でいっぱいになり、フィナーレでは客席も一緒に『もみじ』、『里の秋』、『ふるさと』を合唱。会場が一体となって童謡を楽しみました。



▲『三つの汽車のうた』など3曲を歌ったコーラスいずみのみなさん

## 多久高校 全国高等学校総合体育大会出場を報告

8/19

全国高等学校総合体育大会が7月28日から8月20日まで、北東北地方で開催されました。

多久高校からはソフトテニス男子（個人および団体）、柔道女子（個人）、相撲（個人）が佐賀県大会で優勝し、全国大会に出場。報告会では、ソフトテニスの奈良崎琢矢選手が「全国大会で戦った経験は、社会人になって大きな力になると思います」と、結果は残念でしたが貴重な経験ができたことを喜んでいました。



## おめでとう柴田健二さん 背泳ぎ100m優勝

8/13

ジャパンパラリンピックが8月13日から14日に大阪で行われ、柴田健二さん（東多久町）が昨年から泳ぎ始めた背泳ぎ100mで優勝しました。また400m自由形で2位、100m自由形で3位入賞。大学生など若い人と競うだけに日頃の体力づくりも欠かさず取り組み、腕立て伏せや腹筋、独自に作ったチューブ引きはタイムを計って毎朝トレーニングしています。目標は「あと3年間記録を維持し、60歳になったらマスターズに行きたい」と今後も活躍を誓いました。

